

授業概要

この授業では、マーケティングの基本を観光業界の事例に学びながら、どうすれば多くの観光客、人々を誘客・集客でき、観光関連消費を増やすことができるのか考えます。

授業計画

第 1 回	授業オリエンテーション
第 2 回	観光の意味と変遷
第 3 回	マーケティングの意味と必要性
第 4 回	ビジネス活動の基本とマーケティング
第 5 回	観光業界における事例（マーケティングの考え方）
第 6 回	「道の駅」「富士宮焼きそば」
第 7 回	「アニメと漫画と地域活性化」
第 8 回	「いすみ鉄道」「京都嵯峨野トロコ列車」
第 9 回	M・I・C・Eビジネス
第 10 回	地域活性化とマーケティング、新しい観光資源の発掘
第 11 回	観光業界（航空会社、旅館・ホテル、旅行会社・お土産屋）の事例
第 12 回	観光地（寺社・仏閣、温泉地、レジャー施設）の活性化
第 13 回	訪日外国人4000万人に向けて
第 14 回	2020年東京オリンピック・パラリンピック開催（19年ラグビーワールドカップ）
第 15 回	まとめ（観光産業の未来と展望）
第 16 回	定期試験またはレポート

到達目標

観光業界の事例を通して、マーケティングの必要性を理解することです。常に考える習慣をつけましょう。

履修上の注意

関連するニュースや、テレビの旅番組、イベントなどに興味を持ちましょう。
授業の順番は変わることがあります。映像を使用することもあります。

予習・復習

前回の授業内容を復習し次回に備えましょう。

評価方法

定期試験またはレポート（60%）、授業内数回の理解度テスト（30%）、授業態度（10%）を総合的に判断します。

テキスト

使用しません。毎回授業資料を配布します。